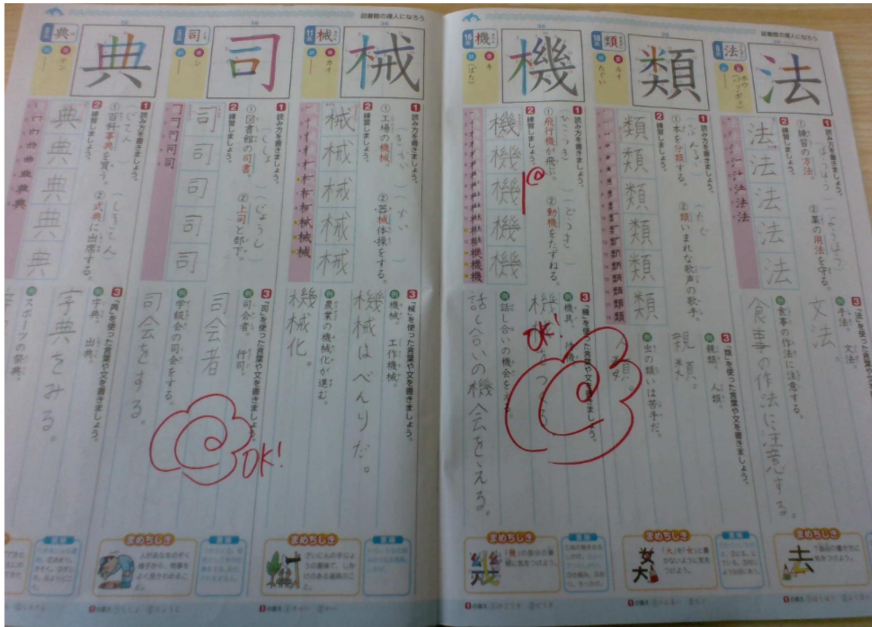


書けると嬉しい！

カンジー新聞

苦手な漢字



五十嵐薫のかんぺきくんドリル

発行元

幌西小学校

4年2組

五十嵐薫

うことがあって、イライラしています。他にも、「夢」や「様」も苦手です。私はこのような漢字が苦手ですが、私以外の方はどのような漢字が苦手なのかを聞きました。

取材した方は、岩本雪菜先生です。雪菜先生はどのような漢字が苦手なのかを聞きました。一文字目は「しんによう」らしいです。形がどうしてもうまくいかなかったようです。二文字目は、「飛」だと言っていました。筆順が全然わかりません。三文字目は、「第」と「弟」です。似たような漢字でよく間違えると言っていました。

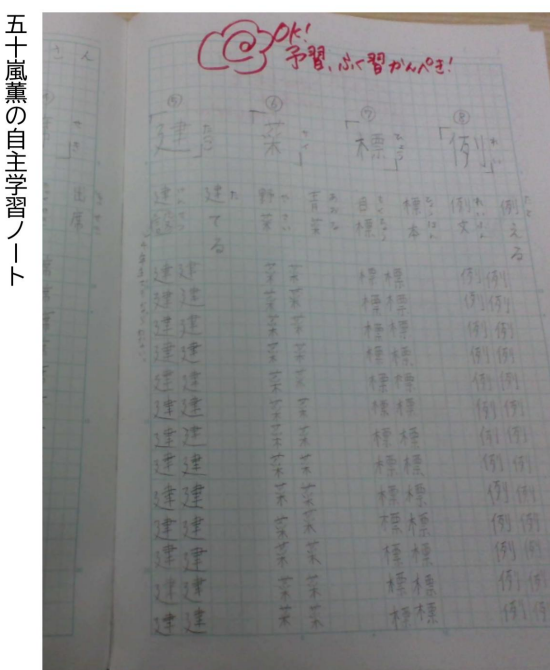
私は、人それぞれで苦手な漢字があるんだとしました。確かに、筆順が、わからなかったり、似たような漢字は難しいです。でも、たくさん練習して書けるようになりました。すべて、書けると嬉しいです。

漢字の進化

一年生～四年生で変わります。

ます。

私は、わたしは画数の多い漢字をできるように練習をたくさんしています。なぜなら、漢字がどんどん進化していくのに私だけかけない漢字があったら将来、困るからです。みなさんも、かけない漢字を練習しますよね。でも、1年生からずっとある漢字があります。それは、「木」です。「木」は「へん」によく使われていますね。漢字だけ進化しないように頑張ります。自主学习でテストを作るのもいいですよ!!!



五十嵐薫の自主学习ノート